



YES 通信



〒819-1116 糸島市前原中央2-2-22波多江ビル2F 電話 321-4119 2020年10月号

いよいよ東大にも合格者を出した通信制のN高校

みなさんN高校って知っていますか？私も恥かしながら名前を知っているくらいであまり詳しくは知りませんでした。知っていたのは通信制の高校だということくらいでした。今年初めて東大の合格者を出したことが話題になり、少し気になっていました。先日、YouTubeで麻生副総理がN高校政治部の生徒に対して授業を実施した様子が流れていたのを見てちょっと衝撃を受けたのです。

その授業は1時間程度の授業だったのですが、現役の副総理が高校生に対して1時間の時間を取って授業を行うなんて普通じゃ考えられません。しかもその動画では麻生副総理がとても分かりやすく高校生に向かつて政治について語りかけていました。話は少し脱線しますが、麻生副総理の言えは最近では失言や漢字の読み間違いを指摘されて悪いイメージしかなかったので、高校生に政治をどのように伝えるのか？興味津々で見たのですが、本当に素晴らしい授業で八十一歳とは思えないとても聡明な方でした。総理時代はあまりにも短命だったので、記憶にあまりないのですが、マスコミの印象操作と人に敬意を表さない報道ぶりを改めて実感しました。

話を元に戻しますが、この動画を見た後に関連動画で投資部の動画に特別顧問として以前モノ言っ株主で有名になった村上世彰氏も授業を行われていま

した。政治や投資に興味がある人なら素晴らしい環境だなあと感じ、N高校のことをもっと調べてみようと思ったのです。調べてみると部活はその他にもEスポーツやネットダンス部、囲碁部や将棋部、起業部などもありました。それぞれの部活には本物のプロの著名人が名を連ねていて、起業部は年間1000万円の事業資金で本当に起業ができるそうです。顧問にはホリエモンさんやダウンコの夏野社長も名を連ねていました。興味がある人にとっては信じられないような恵まれた環境です。

N高校はダウンコが経営するネットと通信制高校を融合させた新しい時代に対応した高校です。生徒数15000名で、通学できるリアル教室は全国に19カ所福岡にも薬院駅から徒歩2分の所にあるそうです。また、ネットだけのネットコースもあり、こちらは学費が安いのが魅力なのだそうです。

ダウンコという会社を知らない方も多いかもしれませんが、二コマ動画を運営している会社です。数年前に、YES通信でも取り上げましたが、今の就活はおかしいと就活の受験料を有料にしたことが話題になった先進的な企業です。私も今の学生を食いつきに、ビジネス化してしまっただけは大反対なのでとても共感していました。

N高校を作ったのもインターネットの普及により

私達をとりまく環境が大きく変わったからです。世界中の情報が簡単に手に入るようになり、パソコン1台でものが作り出せるようになりました。そして誰もが情報発信できるようになり、より専門性の高い知識が求められる時代になったのに学校教育は変わっていない。多様な時代には多様な学びをということで、2016年にネットと通信制高校の制度を活用した未来の学校を設立したのです。

正直通信制の高校というのは、学校に行けなくなった生徒が通うところというイメージが強いかもしれませんが、これは本当に新しい挑戦だと思います。思春期の子育てチャンネルをYouTubeで運営なさっている道山先生の読者アンケートでは9割の方がN高校に満足しているとのことでした。満足していない1割の方の声には、「高校生活は同級生とワイワイ楽しむことも必要だ」とか「レベルの低い学生が多い」とかの声があったそうです。しかし、このようなアンケートでは必ずアンケートの声も出てくるので、9割が満足という結果は凄いと仰っていました。

個人的には、普通の高校は護送船団方式でみんなを同じように導こうとするのに対して、N高校はやる気のあるやつはそこへ伸ばす。やる気のない奴はそこまでケツを叩かないイメージで、大学に近い感じが出ます。大学生になると本人の行動力で大きな差が出ますが、その体験を高校で出来る訳です。N高校に共感出来て行動力のある生徒には凄い可能性を秘めた高校だと感じました。

やる気相談室

姿勢

姿勢を見れば病気がわかる

昨年から塾の月間テーマを決めてみんなで意識

することを心がけています。先月のテーマは「良い姿勢を心がけよう」というものでした。講師や生徒も

姿勢についていろいろと考えてくれたようです。私自身も姿勢と健康について改めて見直す良い出会いがありました。

友人の紹介で健康に関する勉強会に参加しました。講師の松本先生は血流に関してのスペシャリストの方で血流を良くすることで100歳までみんなが元気に生きられるように研究を続けておいてなのです。

磁気治療器の専門家で、今迄いろんな大学の教授達と血流に関しての研究を続けながら、磁気治療器販売でユーザーの声に耳を傾けてきた実践者です。松本先生は姿勢を見ただけで大体どんな病気なのかがわかる

と話をされていました。参加者の方の姿勢を見て体のどこに異常があるのかを当てられるのです。血液は酸素や栄養などを運び

ただではなく、悪い毒素や老廃物を運ぶ役割もあります。姿勢が悪いと血流が悪くなり、少しずつ体を蝕んでいくのです。

松本先生のセミナーは、知識を伝えるだけのセミナーではなく、ワークを通じて体感していくセミナーでした。

最初は鼻の下に人差し指を置きます。すると呼吸の度に鼻息が指に当たるのですがその回数を1分間で測るのです。私は15

回でしたが、少ない人は2回の人がいるかと思えば25回くらいの人もありました。17回以下が良いそうで、少ないほど良いのだそうです。私も最近さぼっていますが、

自分の呼吸の浅さに不安があったので呼吸法に取り組んだことがあったので何とかクリアできたのだと思いました。しかし、その後5分ほどのちょっとした胸の筋肉を柔らかくして肺を広げるストレッチをしたらなんと10回になりました。日ごろデスク

ワークが多いとどうしても背中が丸くなるので、肺が圧迫されがちなのです。

また、首も頭がまっすぐな状態では首の裏側を触ってみるととても柔らかいことがわかります。しかし、ちょっと頭を前に倒すと首の後ろが力チ力チになります。私達がパソコンに向かっている時はかなり力チ

カチの状態なのです。先生がおっしゃるには脳は大量の酸素を消費するので首の血流が滞ると様々な影響が出てくるそうです。ちなみにうつ症状の人のほとんどは首の後ろが固くなっているそうです。

運動も注意しないと同じ所ばかり鍛えるという筋肉になるそうです。ウォーキングばかりしていると踵から着地するので、足の前側の筋肉しか使わないので固くなるそうです。なので反対に伸ばすストレッチをしたり、足の裏側の筋肉を鍛えるためにつま先から着地する軽いジョギングをしたり

しないといけないそうです。姿勢を意識してバランス良くやる事が重要です。姿勢を意識した生活をお心掛けていきましょう！

書籍紹介 高校魅力化島の仕事図鑑—地域とつくるこれからの高校教育 大崎海星高校魅力化プロジェクト

今年は塾生に沖縄の久米島高校を目指している生徒がいます。中学生で明確な意思を持っていることがとても素敵で私を始め講師達も大いに刺激を受けています。久米島高校のHPを見ていたら、とても興味深くていろいろ検索していたらこの本に出会いました。今、離島では高校が廃校の危機に瀕しています。この本は瀬戸内海の一つの島での、島を丸ごと巻き込んだ高校づくりの記録ですが、一つの事例を超えた、教育づくりにとって普遍的に大切なメッセージがたくさん込められています。今離島では町民による手作りの人材育成が行われているのです。学校のありかたとは何なのか？人材育成とは何なのか？本当に考えさせられる本です。勉強を学ぶことも大事ですが志のある方に触れて生きること自体を学ぶことも重要です。この本には、高校生がインタビューを通じて島の仕事図鑑を作っていくことで仕事の奥深さやそれに携わる人たちの志に感化され、事業者は事業者でビジョンが明確になり仕事に誇りが持てるようになりました。また、この仕事図鑑を見た人が1ターン・Uターンして人口も増加するきっかけになりました。素晴らしい取り組みに感動するとともに、このような高校が子どもたちの新たな選択肢の一つになると興味が湧きました。

